

石けんのいいところ たくさん知ってほしい！

我孫子市石けん利用推進協議会

① 石けんは手肌にやさしい



手荒れが気になる方、湿疹やひび割れがつかう方、それは合成洗剤によるものかもしれません。石油系の原料でも植物性の油脂原料でも製造過程で化学薬品を使って泡立ちをよくしたり、香りをつけたりしているものは、手肌によくない影響を及ぼすものがあります。

実際に石けんに切り替えたところ手荒れが改善するという例は多く聞かれます。食洗器や全自動洗濯機の普及で直接洗剤が手につく機会は減っていますが、洗ったものに成分は残ります。

我孫子市では公立学校や保育園の給食室で石けんを使っています。食器や肌着など直接肌に触れり口に入れたりする物からは化学薬品は排除したいと思いませんか？

② 石けんは地球にやさしい



洗濯、炊事、掃除、シャンプーや歯磨き...

私たちが毎日使う水は以前はそのまま手賀沼や利根川に流されていました。人口が少なければ自然の力で浄化され薄められ、何とかなっていたのですが、今は手賀沼終末処理場で処理されてから利根川に放出されています。

その中心になって汚れを分解するために活躍してくれているのは多種多様な微生物たちです。この微生物たちは実は油分と化学物質が大の苦手。カレーやラーメンの汁をそのまま流したり、合成洗剤を使ったりすると、元気がなくなってしまいます。

その点、石けんは微生物と仲良しです。十分に浄化した水を利根川へそして海へ返すことができます。

③ 香害なしのやさしい石けん



テレビCMでは毎日のように合成洗剤の宣伝を見聞します。洗浄力だけでなく、「いい」香りをアピールするものも多く、まるで「あなた臭いですよ」と脅迫されているようです。ついその「花の香り」を身につけたくなる人も多いでしょう。でも、その香りは今、「香害」として問題になってきています。その「香り」で頭痛・吐き気などなど体調不良に苦しんでいる人の回りがいませんか？

そして、目に見えないサイズで空を漂う化学物質を吸い込む私たちに、子どもや孫たちに、これからどんな影響がでてくるのか、今は全く分からないのです。

「いい香り」と思っているのはあなただけ？ かもしれません。

石けんは自然なやさしい香り。化学物質による人体への害の心配をせずに使うことができます。

④ 石けんは最強！



やっとコロナが収束しつつあります。

でも本当でしょうか？

もう二度とあんなことは起こらないと言えるでしょうか？

コロナ以外の感染症も世界中のどこからでも出現しないなんて誰にも言い切れないのでは？

石けんはコロナウィルスのスパイクを破壊する力がアルコールや合成洗剤よりも強いと2020年に専門の研究機関によって確認されています。

そろそろ油断していませんか？ 家に帰ったら石けんで30秒以上の手洗いを習慣として、コロナ以外の見えない敵とも戦っていきましょう。

洗濯でも石けんの洗浄力は確かです。ちゃんと雑菌を殺すので、すすいだ後に菌が繁殖することがありませんから生乾きの嫌なにおいがすることもありません。もちろん余計な香りを付け足すことも必要ありません。

我孫子市石けん利用推進協議会

会長 加藤 マリ子

事務局 我孫子市消費生活センター

電話 04-7185-1469

住所 我孫子市本町
3丁目2番1号

手賀沼汚染が、合成洗剤を含む生活排水で進んだ1985年に当協議会は発足し、以来活動を続けてきました。今は、市立保育園や学校給食で食器洗いに石けんを使っています。

手賀沼は少しずつきれいになっていますが、生活環境をまもり、特に子どもたちの健康のために、石けんを使いましょう。災害時にも、コロナウイルスにも強い、安全な石けんの利用をおすすめします。